関市農業委員会総会議事録

場所：関市役所 大会議室

○議事日程

平成27年2月6日（金曜日）午前9時30分 開議

- (1) 議事録署名委員の指名
- (2) 議案第1号 農地法第4条の規定による許可申請について
- (3) 議案第2号 農地法第5条の規定による許可申請に対する意見について
- (4) 議案第3号 事業計画変更申請に対する意見について
- (6) 議案第4号 農用地利用集積計画の承認について
- (7) 議案第5号 関市農業委員の辞任に対する同意について

○出席委員（34名）

1番 早川 英雄 君	2番 早川 誠一 君	3番 佐藤 久雄 君
4番 早川 清治 君	6番 佐藤 善一 君	7番 清水 宗夫 君
8番 兼村 正美 君	9番 石木 治男 君	10番 後藤 利彦 君
11番 大澤 慶一 君	12番 八木 豊明 君	13番 杉山 徳成 君
14番 村井 由和 君	15番 山田 晴重 君	16番 亀山 浩 君
17番 安田 孝義 君	18番 篠田 泰道 君	19番 横井 文雄 君
20番 中島 利彦 君	22番 加藤政比古 君	23番 土屋 尊史 君
24番 神山 博和 君	25番 野村 茂 君	26番 長屋 芳成 君
27番 日置 香 君	28番 藤川 勝 君	29番 相宮 千秋 君
30番 永井 博光 君	31番 岡田 忠敏 君	32番 伊佐地鐵夫 君
33番 川村 信子 君	34番 漆畑 和子 君	35番 岩田 幸子 君
36番 後藤 信一 君		

○委員以外の出席者

経済部長	坂井 一弘 君	農業委員会事務局長	玉田 和久 君
農業委員会事務局課長補佐	長尾 成広 君	農業委員会事務局主任主査	田口 旭 君
洞戸事務所 係長	古田 考幸 君	板取事務所 係長	長屋 守世 君
武芸川事務所 主査	松井 信弘 君	武儀事務所 課長補佐	川島 友教 君
上之保事務所 係長	森 太桂弘 君		

午前9時30分 開会

○事務局課長補佐（長尾成広君） それでは、これから農業委員会総会を始めさせていただきます。まず、市民憲章のご唱和をお願いします。ご起立ください。

（市民憲章を唱和）

ありがとうございました。ご着席ください。それでは、はじめに佐藤善一会長からご挨拶をお願いします。

○議長（佐藤善一君） 全国の意欲ある農業の担い手が一堂に会しまして農業経営の現状や課題についての認識を深め自らの経営改善と地域農業、農村の発展に寄与することを目的で平成28年10月から11月のうちの三日間、岐阜市において（仮称）第19回農業担い手サミットが開催をされるということです。そのために本日午後から岐阜市において大会が行われますので、総会後引き続き参加されますようお願いします。

ちなみに平成15年に岐阜県高山市において同サミットが開催されていますので、岐阜県としては2回目の開催となります。

○事務局課長補佐（長尾成広君） ありがとうございました。それでは、経済部長からご挨拶を申し上げます。

○経済部長（坂井一弘君） 国が東京都一極集中ではだめだということで地方の創生ということをさげんでおります。その中で、地域の活性化の一つとしてプレミアム商品券の活用というものがあります。関市におきましても、国からの補助等もありますし、関市も合併して10年という節目の年でもありますので是非経済団体の方々をお願いしながら経済の活性化を図りたいと思います。とりわけ農業についても新規就農者の確保、農業の担い手の確保という観点から農業の発見ナビというものを今年度は3回行いました。こういう事業もさらに充実させながら取り組んでいきたいと考えています。

農業委員の皆様方には特にご指導、ご協力を願うこととなりますのでよろしくをお願いします。

○事務局課長補佐（長尾成広君） 続きまして欠席委員のご報告でございます。5番 石原記念男委員、21番増井賢一委員です。それでは議事に移りたいと思います。

○議長（佐藤善一君） ただ今から、関市農業委員会総会を開催します。会議規則第8条により委員の過半数の出席により総会が成立しました。

次に、議事録署名委員の指名を行います。

16番 亀山 浩委員、17番 安田孝義委員のお二人をお願いします。

これより、議案の審議に入ります。

議案第1号農地法第4条の規定による許可申請に対する意見についてを議題といたします。事務局の説明を求めます。

○事務局課長補佐（長尾成広君） それでは、農地法第4条の規定により、下記農地の申請がありましたので、意見を求めます。

農地法第4条の規定により、下記農地の申請があったので、意見を求めます。

議案は1ページになります。

1番の案件は位置図が1ページになります。

申請地は、肥田瀬地内、長良川鉄道関富岡駅の南190mほどに位置する田3筆、283㎡です。

申請人は、申請地の東隣が市道幹線・東山西田原線の用地買収により市へ譲り渡し、道路側溝ができたことにより、申請地が狭くなるとともに道路より低くなり田としては利用しにくくなったた

め、申請地を一時転用により畑とし、嵩上げをしたいというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、田で農地性ありと確認をしています。

農地の区分は、都市計画法の用途地域内のため第3種農地と判断します。

2番の案件は位置図が2ページになります。

申請地は、倉知地内、倉知小学校の南西180mほどに位置する田、461㎡です。

申請人は、高齢により農業経営が困難になってきたため、申請地を太陽光発電設備用地として整備したいというものです。

隣接農地の承諾書の添付があります。

1月19日に現地確認をしたところ、田で農地性ありと確認をしています。

農地の区分は、都市計画法の用途地域内のため第3種農地と判断します。

3番の案件は位置図が3ページになります。

申請地は、広見地内、長春寺の南南西160mほどに位置する登記地目が田、現況地目が畑2筆、390㎡です。

申請人は、申請地の一部とその隣地の一部を利用して自身の駐車場として利用していたが、今回息子の住宅建設に協力するために区画替えを行い、申請地2筆を新たに自己用の駐車場として整備したいというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、田で農地性ありと確認をしています。

農地の区分は、住宅、事業施設が連坦しているため、第3種農地と判断します。

以上3件について、ご審議をお願いします。

- 議長（佐藤善一君） 事務局の説明が終わりましたので、担当委員の意見をお聞きします。
- 2番（早川誠一君） 1番について異議ありません。
- 10番（後藤利彦君） 2番について異議ありません。
- 14番（村井由和君） 3番について異議ありません。
- 議長（佐藤善一君） 質疑がある方はございませんか。

（「なし」の声あり）

質疑もないようですので、これより採決いたします。議案第2号について、原案のとおり岐阜県知事に進達することに異議のない方は挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

それでは、議案第1号の3件を原案のとおり岐阜県知事に進達することといたします。

次に、議案第2号農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見についてを議題といたします。事務局の説明を求めます。

○事務局課長補佐（長尾成広君）農地法第5条の規定により、下記農地の申請がありましたので、意見を求めます。

議案は2ページからになります。

1番の案件は位置図が4ページになります。

所有権移転で申請地は、鋳物師屋5丁目地内、桜ヶ丘公民センターの南西160mほどに位置する田3筆、556㎡です。

譲受人は、申請地と同じ町内に居住しており、条件が良かったため、申請地を譲り受け、自己用の住宅を建築したいというもの。譲渡人は、高齢により農業経営が困難になってきたため譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、田で農地性ありと確認しています。

農地の区分は、都市計画法の用途地域内のため第3種農地と判断します。

2番の案件は位置図が5ページになります。

所有権移転で申請地は、平賀8丁目地内、富岡小学校の東北東420mほどに位置する畑一部宅地、465㎡です。

譲受人は、不動産業を営んでおり、申請地が宅地分譲に適していると考え申請地を譲り受け、建売分譲住宅敷地として整備したいというもの。譲渡人は、相続により申請地を取得したが、農業経営が困難になってきたため、譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

隣接農地の承諾書の添付があります。

1月19日に現地確認をしたところ、畑一部宅地であったため、始末書の添付があります。

農地の区分は、都市計画法の用途地域内のため第3種農地と判断します。

3番の案件は位置図が6ページになります。

所有権移転で申請地は、小迫間地内、桜台中央公民センターの南西150mほどに位置する登記地目が畑、現況地目が雑種地の3筆、623㎡です。

譲受人は、申請地近隣にて家庭用品の企画販売業を営んでおり、店舗敷地が手狭になってきたため、申請地を譲り受け、倉庫及び事務所を建築し、自身が経営している会社に貸し出したいというもの。譲渡人は、相続により申請地を取得したが、二人とも県外に居住しており、農業経営が困難であったため、譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

隣接農地の承諾書の添付があります。

1月19日に現地確認をしたところ、雑種地であったため、始末書の添付があります。

農地の区分は、住宅、事業施設等が連坦しているため、第3種農地と判断します。

4番の案件は位置図が7ページになります。

所有権移転で申請地は、迫間地内、下迫間公民館西北西410mほどに位置する登記地目が畑、現況地目が宅地、126㎡です。

譲受人は、骨董品販売業を営んでおり、現在商品用倉庫が手狭なため、申請地を譲り受け、倉庫を建築したいというもの。譲渡人は、譲受人の申し出に応じ譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、雑種地であったため、始末書の添付があります。

農地の区分は、住宅、事業施設等が連坦しているため、第3種農地と判断します。

5番の案件は位置図が8ページになります。

所有権移転で申請地は志津野地内、富野中学校の南東90mほどに位置する登記地目が田、現況地目が雑種地、243㎡です。

譲受人は、申請地の西側にて工作機械等の製造業を営んでおり、物流量や従業員の増加により、現在ある駐車場が手狭になってきたため、申請地を譲り受け、駐車場を拡張整備したいというもの。譲渡人は、譲受人の申し出に応じ譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、雑種地一部田であったため、始末書の添付があります。

農地の区分は、住宅、事業施設等が連坦しているため、第3種農地と判断します。

6番の案件は位置図が9ページになります。

所有権移転で申請地は西貸上地内、十六銀行関支店の北西160mほどに位置する登記地目が田、現況地目が畑、212㎡です。

譲受人は、申請地の近隣に居住しており、駐車場が手狭になってきたため、申請地を譲り受け、

駐車場を拡張整備したいというもの。譲渡人は、農業経営が困難であったため譲受人の申し出に応じ譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、畑で農地性ありと確認しています。

農地の区分は、都市計画法の用途地域内のため第3種農地と判断します。

7番の案件は位置図が10ページになります。

使用貸借権の設定で申請地は、倉知地内、国道248号関バイパス倉知東交差点の北東180mほどに位置する田1175㎡のうち681.55㎡です。

使用借人は、祖父である使用貸人より申請地を借り受け、太陽光発電施設を設置し整備したいというもの。使用貸人は、高齢により農業経営が困難であったところ、孫である使用借人の申し出に応じて貸し付けるというものです。

隣接農地の承諾書の添付があります。

1月19日に現地確認をしたところ、田で農地性ありと確認しています。

農地の区分は、都市計画法の用途地域内のため第3種農地と判断します。

8番の案件は位置図が11ページになります。

所有権移転で申請地は下有知地内、関警察署の東240mほどに位置する田、967㎡です。

譲受人は、申請地の西側の建物及びテナントで不動産業を営んでおり、申請地を譲り受け、そのテナントに入る予定の学習塾のための駐車場を整備したいというもの。譲渡人は、申請地を相続により取得したが、農業経営が困難であったため、譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、田で農地性ありと確認しています。

農地の区分は、住宅、事業施設等が連坦しているため、第3種農地と判断します。

9番の案件は位置図が12ページになります。

所有権移転で申請地は下有知地内、下有知中学校の北西540mほどに位置する田5筆、2281㎡および畑2筆、332㎡、計2613㎡です。

譲受人は、不動産業を営んでおり、申請地が学校も近く利便性がいいため、申請地を譲り受け建売分譲敷地として整備したいというもの。譲渡人は、まとまったお金が必要なため、譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ農地性ありと確認しています。

農地の区分は、おおむね10ha以上の一団の農地の区域内の農地に該当するため第1種農地と判断します。

10番の案件は位置図が13ページになります。

所有権移転で申請地は小瀬長池町地内、東海北陸自動車道関サービスエリアの北北西380mほどに位置する畑330㎡です。

譲受人は、現在賃貸住宅に居住しており、家族が増え手狭になってきたため、叔父である譲渡人より申請地を譲り受け自己用の住宅を建築したいというもの。譲渡人は、譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ田で農地性ありと確認しています。

農地の区分は、都市計画法の用途地域内のため第3種農地と判断します。

11番の案件は位置図が14ページになります。

所有権移転で申請地は小瀬長池町地内、東海北陸自動車道関サービスエリアの北北西470mほどに位置する畑528㎡です。

譲受人は、不動産業を営んでおり、申請地を譲り受け宅地分譲敷地として整備したいというもの。譲渡人は、譲受人の申し出に応じ譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ畑で農地性ありと確認しています。

農地の区分は、都市計画法の用途地域内のため第3種農地と判断します。

12番の案件は位置図が15ページになります。

所有権移転で申請地は千足地内、千足体育館の北北東520mほどに位置する田、3352㎡です。

譲受人は、不動産業を営んでおり、申請地周辺に建設や製造業の工場が多く、資材置場としての需要が見込まれることから申請地を譲り受け、貸資材置場として整備したいというもの。譲渡人は、譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、田で農地性ありと確認しています。

農地の区分は、おおむね10ha以上の一団の農地の区域内の農地に該当するため第1種農地と判断します。

13番の案件は位置図が16ページになります。

所有権移転で申請地は小屋名地内、国道156号と248号が交差する小屋名交差点の北東180mほどに位置する畑、1103㎡です。

譲受人は、刃物製造業を営んでおり、駐車場が手狭になってきたため、申請地を譲り受け、職員及び来客者駐車場として整備したいというもの。譲渡人は、譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、畑で農地性ありと確認しています。

農地の区分は、住宅、事業施設等が連坦しているため、第3種農地と判断します。

14番の案件は位置図が17ページになります。

所有権移転で申請地は上之保川合地内、上之保中学校の北北東510mほどに位置する登記地目が畑、現況地目が宅地69㎡です。

譲受人は、申請地の北側の土地と建物をセカンドハウスとして購入したが、申請地を通らないと車の出入りが困難なため、申請地を譲り受け、進入路及び駐車場として整備したいというもの。譲渡人は、譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、宅地であったため始末書の添付があります。

農地の区分は、住宅、事業施設等が連坦しているため、第3種農地と判断します。

15番の案件は位置図が18ページになります。

所有権移転で申請地は洞戸菅谷地内、下菅谷集会所の東隣などに位置する畑3筆、538㎡です。

譲受人は、太陽光発電事業などを営んでおり、申請地を譲り受け、太陽光発電施設を設置し整備したいというもの。譲渡人は、譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、畑で農地性ありと確認しています。

農地の区分は、住宅、事業施設等が連坦しているため、第3種農地と判断します。

16番の案件は位置図が19ページになります。

所有権移転で申請地は洞戸菅谷地内、下菅谷集会所の東60mほどに位置する登記地目が畑、現況地目が宅地、107㎡です。

譲受人は、譲渡人である父より申請地及び申請地の東隣にある宅地を譲り受け、申請地を駐車場として利用したいというもの。譲渡人は、譲受人の申し出に応じて譲り渡すというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、宅地であったため始末書の添付があります。農地の区分は、住宅、事業施設等が連坦しているため、第3種農地と判断します。最後に17番の案件は位置図が20ページになります。

使用貸借権の設定で申請地は武芸川町跡部地内、特別養護老人ホーム寿和苑の北東80mほどに位置する農振農用地である田、537㎡のうち82.5㎡です。

使用借人は、携帯電話会社より携帯電話基地局建設工事を請け負っており、今回申請地を借り受け、工事期間中の資材置場及び駐車場として使用したいというものです。使用貸人は、使用借人の申し出に応じて貸し付けるというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、畑で農地性ありと確認しています。

使用貸借の期間は、許可日から6カ月間としています。

以上、所有権移転に関するもの15件、使用貸借権の設定に関するもの2件、計17件につきまして、ご審議をお願いいたします。

- 議長（佐藤善一君） 事務局の説明が終わりましたので、担当委員の意見をお聞きします。
- 1番（早川英雄君） 1番、2番について異議ありません。
- 4番（早川清治君） 3番、4番について異議ありません。
- 6番（佐藤善一君） 5番について異議ありません。
- 8番（兼村正美君） 6番について異議ありません。
- 10番（後藤利彦君） 7番について異議ありません。
- 11番（大澤慶一君） 8番について異議ありません。
- 12番（八木豊明君） 9番について異議ありません。
- 13番（杉山徳成君） 10番、11番について異議ありません。
- 15番（山田晴重君） 12番について異議ありません。
- 16番（亀山 浩君） 13番について異議ありません。
- 23番（土屋尊史君） 担当の行政書士が締め切りの金曜日に自宅に来たので、これから書類を確認しますということで預かりました。その後、条件付き仮登記がされている土地があったのでどうしたことなのか行政書士に説明を求めたところ、売買済であり何も問題ないと返答され、でも所有権移転されていないかと問うと、農業委員がそこまで質問しなくてもいいのではないかとと言われてしまいました。期限間際に持参して、印鑑だけ押印すればよいという考えでいます。話をしてみると、事務局にも印鑑だけ後日いただければ受付しますと言われたとのことです。せめて受付一週間前には持参して余裕をもって提出出来るようにして欲しいです。今回は14番について異議なしとしますが、今後、受付締切間際に持参された場合は、次の申請にのびしますのでご了承願います。

○ 議長（佐藤善一君） 農業委員さん達もお忙しい方が多いので、暇だと思われるのは心外です。事務局はどのように対応されたのでしょうか。

○事務局課長補佐（長尾成広君）事務局としては、単純に印鑑だけ貰ってきてくださいなどと発言はしていませんので、行き違いがあったと思われます。

○ 議長（佐藤善一君） 実際、私もそのような経験がありました。その時は、もう、来月にしなさいと促し、申請を延ばしてもらいました。皆さんも今後、このように対応していただきたいと思います。土屋さん、よろしいでしょうか。

○ 23番（土屋尊史君） わかりました。

- 24番（神山博和君） 15番、16番について異議ありません。
- 30番（永井博光君） 17番について異議ありません。
- 議長（佐藤善一君） これより質疑を行います。質疑のある方はございますか。

（「なし」の声あり）

質疑もないようですので、これより採決いたします。議案第2号について、原案のとおり岐阜県知事に進達することに異議のない方は挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

それでは、議案第2号の所有権移転に関するもの15件、使用貸借権の設定に関するもの2件、合計17件を原案のとおり岐阜県知事に進達することといたします。

次に議案第3号事業計画変更の承認についてを議題といたします。事務局の説明を求めます。
○事務局課長補佐（長尾成広君） 議案第3号農地転用許可後の事業計画変更申請があったので、意見を求めます。

議案は9ページになります。

1番の案件は位置図が21ページになります。

使用貸借、転用目的の変更で申請地は、広見地内、長春寺の南南西160mほどに位置する登記地目が田、現況地目が宅地2筆、294㎡です。

当初事業計画者は、昭和55年11月28日5条許可により、分筆される前は682-1と682-2が一筆で682-1であったところを、地図で言いますと21ページの北側の黒塗りの大きい部分としましまの大きい部分になりますが、そこに農業用倉庫及びもみ乾燥用敷地を建築する予定でしたが、その後農業から離れ、建設を中止していたというものが一件です。

また平成25年9月27日5条許可により、この場合も分筆される前は683-1と683-2が一筆で683-1であったところ、地図で言いますと、その下側の今度は細い黒塗りの部分と細いしましまの部分になりますが、そこで本人の駐車場として整備する予定でしたが、今般の申請にもありますように息子の一般個人住宅を建築するために、当初の駐車場の建設は中止したというものです。

変更後の事業計画は、21ページの黒ぬり部分の2筆の申請地を、使用借人である息子が当初事業計画者である父より借り受けて、自己用の住宅を建築したいというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、雑種地でした。

農地の区分は、住宅、事業施設等が連坦しているため、第3種農地と判断します。

2番の案件は位置図が22ページになります。

先ほどの1番の案件の隣になります。

転用目的の変更で申請地は、広見地内、長春寺の南南西160mほどに位置する登記地目が田、現況地目が畑2筆、390㎡です。

1番の案件と同じように当初事業計画者は、昭和55年11月28日5条許可により、分筆される前は682-1と682-2が一筆で682-1であったところ、地図で言いますと22ページの北側の黒塗りの大きい部分としましまの大きい部分になりますが、そこに農業用倉庫及びもみ乾燥用敷地を建築する予定でしたが、その後農業から離れ、建設を中止していたというものが一件です。

また平成25年9月27日5条許可により、この場合も分筆される前は683-1と683-2が一筆で683-1であり、地図で言いますと、その下側の今度は細い黒塗りの部分と細いしまし

まの部分になりますが、そこで本人の駐車場として整備する予定でしたが、今般の申請にもありますように息子の一般個人住宅の建築や駐車場の区画の変更をするために、当初の駐車場の建設は中止したというものです。

変更後の事業計画は、22ページの黒ぬり部分の2筆、先ほどの1番の南東に位置する申請地に、自己用の駐車場及び庭を整備したいというものです。

1月19日に現地確認をしたところ、畑で農地性ありと確認しています。

農地の区分は、住宅、事業施設等が連坦しているため、第3種農地と判断します。

以上、2件につきまして、ご審議をお願いいたします。

- 議長（佐藤善一君） 事務局の説明が終わりましたので、担当委員の意見をお聞きします。
- 14番（村井由和君） 1番、2番について異議ありません。
- 議長（佐藤善一君） これより質疑を行います。質疑のある方はございませんか。
- 25番（野村 茂君） この件に関してということではないのですが、目的があって転用申請して許可を得るわけですが、この件でいうと許可が下りてから30数年経過しているわけです。10年くらい経過して目的が完了されていなければ許可が取り消されるとかそういうことはできないのでしょうか。
- 事務局課長補佐（長尾成広君） 農地法の許可は一度おりたら、永遠に効力を有することになっています。委員会としましては即時性があると判断して許可している立場なので、有効期間を1、2年に定めてもいいと思うのですが、現在の法律では何十年経過しても有効になっています。ただ、許可がおりると税金は宅地課税並に値上りますので、目的を達成しないまま農地にしておいてもずっと高い税金を支払うことになりトラブルの原因になることもあります。
- 23番（土屋尊史君） 農地を守る立場であるならば、今後おかしな点は改正していくべきです。法改正を検討していただけるようにお伝え願いたい。
- 事務局課長補佐（長尾成広君） 一度そのような機会があった時に、農地法の許可の効力について2、3年にした方が現実に沿うということを伝えていきたいと思えます。
- 2番（早川誠一君） 県へ申請書を提出する際に、今のような意見を付すということではできないのでしょうか。せつかくの意見が消えてしまうのは残念なので、残しておいた方が良いと思うのですがどうでしょうか。
- 事務局課長補佐（長尾成広君） 申請書と一緒にこの意見も申し伝えます。
- 議長（佐藤善一君） ほかに質疑のある方はございませんか。

（「なし」の声あり）

質疑もないようですので、これより採決いたします。議案第3号について、原案のとおり岐阜県知事に進達することに異議のない方は挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

それでは、議案第3号の3件について原案のとおり岐阜県知事に進達することといたします。

次に議案第4号農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定により、農用地利用集積計画の承認についてを議題といたします。事務局の説明を求めます。

○ 事務局課長補佐（長尾成広君） 関市長より、農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定により、農用地利用集積計画の承認を求められたので、意見を求めます。

議案は11ページになります。

賃貸借権の設定に関するもの5件13筆、使用貸借権の設定に関するもの3件7筆、新規20筆

の承認を求められています。

農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。

地目は、田が19筆24,618㎡です。

地区は、武芸川谷口、跡部、平、下有知、池尻の5地区です。

設定を受ける方は、(有)むげがわ農産ほか2件です。

以上、農用地利用集積計画の承認につきまして、ご審議をお願いいたします。

○議長（佐藤善一君）事務局の説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑のある方はございませんか。

（「なし」の声あり）

質疑もないようですので、これより採決いたします。議案第4号について原案のとおり岐阜県知事に進達することに異議のない方は挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

それでは、議案第4号の農用地利用集積計画について原案のとおり許可することといたします。

続きまして議案第5号関市農業委員の辞任に対する同意についてを議題といたします。事務局の説明を求めます。

○事務局課長補佐（長尾成広君）議案第5号関市農業委員の辞任に対する同意について、意見を求めます。

石原記念男委員より、2月3日に佐藤会長あてに、体調不良の理由により辞職願が提出されました。

選挙による農業委員の辞任に関しましては、農業委員会等に関する法律第16条には、《委員又は会長は、正当な理由があるときは、農業委員会の同意を得て辞任することができる。》とありまして、辞任の要件としましては、①辞任について正当な理由があること ②農業委員会の同意があること。この同意については、辞任申出者を除く出席委員の過半数の賛成があることとあります。

なお、辞任による補欠選挙については、公職選挙法第113条1項には、選挙による委員に欠員を生じた場合、選挙による欠員数が当選人の不足数と合算しても、なお選挙による委員の定数の5分の2を超えない場合には、補欠選挙を行わないとありまして、仮に石原委員の辞職にともない第1選挙区は定数6のうち欠員が1名となり、5分の2を超えるには3名の欠員に達した場合作りますので、補欠選挙は行われませんので申し添えさせていただきます。

以上ですが、石原委員の辞任についてご審議、同意をお願いいたします。

○議長（佐藤善一君）事務局の説明が終わりました。石原委員は、私の住んでいる地域の方でもありますしご自宅にお伺いしてきました。本人は前回の総会の時にちょうど大学病院に検査入院するという事で欠席をされ、一週間ほど入院されておりました。その際色々な検査をしたわけですが、その結果、ALS（筋萎縮性側索硬化症）と診断されました。最近ではちょうどFC岐阜の社長が公表したことでも知られています。

石原さんが言われるには、足は動くし、食べることも出来るが、腕が肩から上に挙がらないということです。見た目には何も変わらないのですが、本人には痛みや様々な症状があらわれてきているようで、やむを得ず辞表を提出したというわけです。

委員の辞職に関しましてなにか質疑がある方はございませんか。

（「なし」の声あり）

質疑もないようですので、これより採決いたします。議案第5号について原案のとおり異議の

ない方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

それでは、(「なし」の声あり)

質疑もないようですので、これより採決いたします。議案第5号について同意することに異議のない方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

それでは、議案第5号関市農業委員の辞任に対して同意することといたします。

以上をもちまして、議案の審議はすべて終了いたしました。

その他について事務局の説明を求めます。

○事務局課長補佐(長尾成広君) 次回の総会は3月5日午前10時からの予定です。なお、4月の総会は年に一度地域で開催してはどうかというご提案に沿いまして、洞戸ふれあいセンターの多目的ホールで開催予定ですのでよろしく申し上げます。その日は、本庁から東の地域の方用にバスが9時15分に市役所を出発しますのでご承知おきください。西の地域の方は直接現地にお越しください。

また、今後の主な行事予定は、2月12日が転用申請等受付締切日、2月13日が転用申請等現地確認日、2月27日が農業会議答申日です。

○議長(佐藤善一君) これをもちまして閉会といたします。ご苦勞様でございました。

午前11時00分 閉会

本日の会議の顛末を記録し、相違ないことを証するためここに署名する。

議 長 関市西神野 1 6 6 5 番地

㊟

1 6 番 関市小屋名 1 7 6 番地 1

㊟

1 7 番 関市山田 6 0 5 番地

㊟